簡易型無線通信セット

（スピーカー付マイクロホンと送信用スイッチ付コードのセット）

★この取扱説明書について★

このたびは、㈱アドニス電機のスピーカー付マイクロホンと送信用スイッチ付コードのセット“**ＨＰ－Ｌ１**”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。この“**ＨＰ－Ｌ１**”は、ハンディトランシーバーを接続することにより、ヘルメットをかぶったまま無線通信ができるスピーカー付マイクロホンと送信用スイッチ付コードのセットです。
ご使用に際しましては、本製品の性能を十分発揮させていただくためこの説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申しあげます。
なお、この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

★注意事項★

本製品を安全に正しくお使いいただくため、以下注意事項を記載しております。十分にご理解された上でお取り扱いください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

⚠危険　走行中に、本機の取り付け直しまたは調整をしないでください。転倒・衝突など交通事故の原因になります。走行前に十分な取り付け調整を行ってください。

⚠危険　コード類は、バイクの運転操作の支障となる取り付け方をしないでください。転倒・衝突など交通事故の原因になります。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠警告　コード類は必ず固定してください。走行中に風等により不用意に絡まり危険です。

⚠警告　コード類は、無理に引っ張ったり巻き付けたりしないでください。交通事故の原因になります。

⚠警告　ヘルメットへの取り付け方は、この取扱説明書に従って確実に取り付けてください。間違った取り付け方は、交通事故の原因となります。

⚠警告　スピーカーの音量を上げすぎると難聴の原因になったり周囲の音が聴こえにくくなったりして危険です。

⚠警告　走行中は、本機の操作はしないでください。交通事故の原因になります。

⚠警告　本体内部は調整されていますので、改造・調整はしないでください。

⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⚠注意　本機は防水構造ではありません。故障の原因となりますので濡らさないでください。

⚠注意　マイクロホンのフレキシブルパイプは、無理に曲げないでください。けが、故障の原因となります。

⚠注意　本機は緊急通信や非常通信用途には設計されておりませんのでご承知おきください。

★ご注意とお願い★

- 風切音のため、通信ができない場合があります。あらかじめご了承ください。時速 50㎞ 以下でのご使用をお勧めします
- ご使用になるトランシーバーまたはアンテナの取り付け方法あるいは場所、取扱電力等により回り込みを起こして、ご使用になれない場合がありますのでご了承ください。
  （本製品をできるだけトランシーバーから離せば防げる場合があります。）
- 本製品を接続中は、トランシーバー内蔵のマイク、スピーカーは動作いたしません。一部のトランシーバーに動作するものが有りますので、トランシーバーの取扱説明書を良くお読みいただきご使用ください。
- 本製品の音声はモノラル仕様です。
- マイクロホンには、必ず風防を取り付けてご使用ください。
- 直射日光の当たる場所や高温になる場所での使用および放置は、変形・変質を招き本製品に悪い影響を与えますので、工夫して高温を避けるようにしてください。
- 本製品の分解・改造・使用上の誤りによるトラブル・故障は、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 性能改善のため、予告なく仕様およびデザイン等を変更する場合があります。

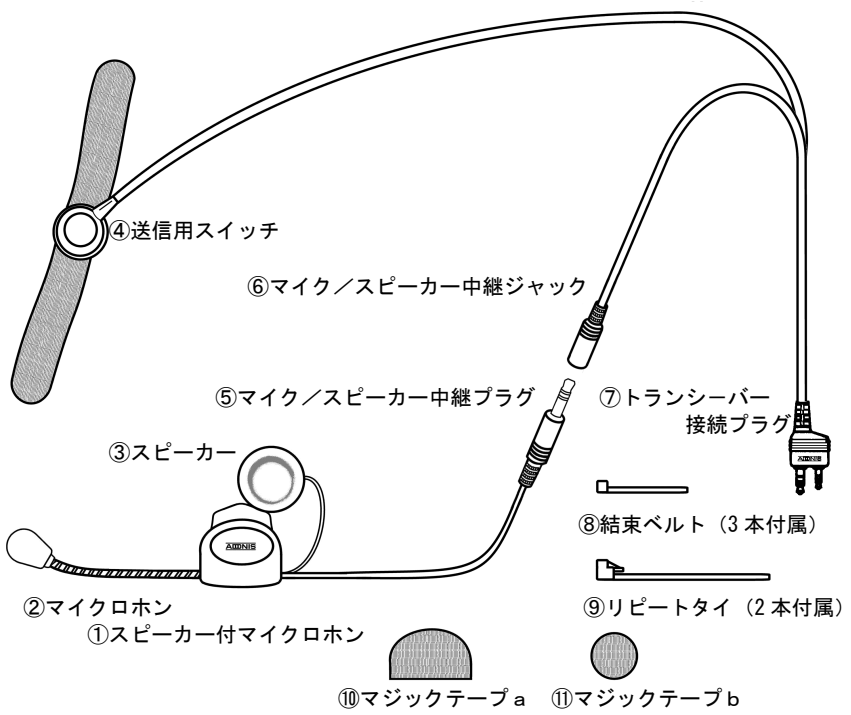
★アフターサービスについて★

お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などに伴い、ご不審な個所、または破損などのトラブルがありましたら、お早めにお買い上げいただきました販売店、または弊社に保証書を添えてお申しつけください。

★各部の名称★

（1 図）

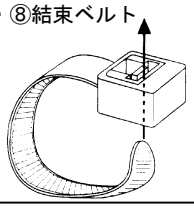
取り付けを始める前に、付属品と各部の名称をご確認ください。



★コード類の結束の方法★

（2図-イ）

・⑧結束ベルト



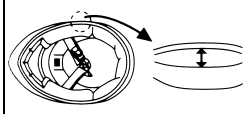
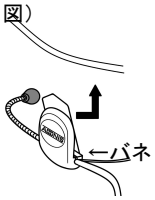
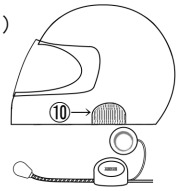
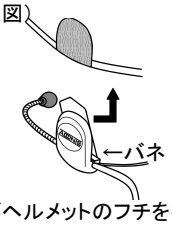
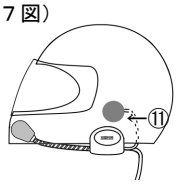
⑧結束ベルトをコード類に巻きつけてから、先端を角穴に入れ、強く引き抜き固定してください。
繰り返しの使用はできません。

（2図-ロ）

・⑨リピートタイ

⑨リピートタイをコード類に巻きつけてから、先端を角穴に入れ、強く引き抜き固定してください。
⑨リピートタイは、ツメを押すことにより繰返し使用できます。

★スピーカー付マイクロホンの取付方法★

（3図）	（4図）	（5図）	（6図）	（7図）
				
ヘルメット左側下部のフチとインナーパットの間を少し広げます。	ヘルメットのフチを挟むように①スピーカー付マイクロホンのバネをインナーパットの間に差し込み、②マイクロホンができるだけ口元に近くなる位置を決めます。	いったん①スピーカー付マイクロホンを取り外し、4図で決めた①スピーカー付マイクロホンを取り付けようとする位置に、付属の⑩マジックテープaの剥離紙を剥がし、貼り付けてください。	再びヘルメットのフチを挟むように①スピーカー付マイクロホンのバネをインナーパットの間に差し込み、⑩マジックテープaが隠れるように固定します。	付属の⑪マジックテープbの剥離紙を剥がし、ヘルメット内側の耳のあたる部分に貼り付け、③スピーカーを取り付けます。

★使用方法★

1）乗車前の準備

1 ）簡易型無線通信セット“ＨＰ－Ｌ１”（以下本機と略す）の④送信用スイッチ（マジックテープ付）を左ハンドルグリップまたはその付近の操作のしやすい場所に巻きつけて固定してください。

2 ）ハンディトランシーバーを、操作がしやすく運転の邪魔にならないところに取り付け、本機の⑦トランシーバー接続プラグを接続してください。

3 ）運転の邪魔にならないように⑧結束ベルトまたは⑨リピートタイ（２図－イ、ロ参照）で、余っているコード類を車体へ固定してください。

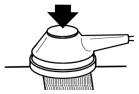
4 ）先に①スピーカー付マイクロホンを取り付けたヘルメットをかぶり、１図のように①スピーカー付マイクロホンの⑤マイク／スピーカー中継プラグと、⑦トランシーバー接続プラグより出ている⑥マイク／スピーカー中継ジャックを接続してください。

5 ）ご使用になるハンディトランシーバーの電源を入れ、ハンディトランシーバーのボリュームで①スピーカー付マイクロホンの③スピーカーの音量が最適になるように調整してください。

2）操作方法

（８図）

押す



1 ）④送信用スイッチ（８図）を押している間だけ送信状態になり、放すと受信状態に戻ります。

2 ）①スピーカー付マイクロホンのマイクは口元で調整を行ってください。口元とマイクが離れていると通信相手が聴き取りにくくなります。

乗車前の準備、操作方法の確認が終わりましたら、運転の支障となる取り付けや配線になっていないかお確かめの上ご使用ください。

ADONIS　株式会社アドニス電機

本　　社　〒576-0017 大阪府交野市星田北１丁目３８番１５号
TEL (072)893-3111（代表）FAX(072)891-2240
東京営業所　〒101-0027 東京都千代田区神田平河町２番地大興ビル５Ｆ
TEL (03)3866-8761　　FAX(03)3866-8858
http://www.adonis.ne.jp/